



(NO381)

特別養護老人ホーム  
筑波キングス・ガーデン  
0297(24)5139



荻野 一弘様の紹介

荻野由美子様(妻)

昭和十九年一月に東京で生まれ、横浜で育ちました。小学校低学年の時に、両親が離婚して義母と共に苦労した様です。子供は親に似てくるから親の様に離婚しないで、俺は歯止めになる」と言っていました。子供達が大好きですが、仕事が忙しく子供と遊べなくなり、子供の寝顔を見る事が荻野の活力になっていた様です。

若い頃は、読書もスポーツも好きで、野球やバトミントンを楽しんでいたそうです。

いつの頃から物忘れが多くなり「話したよ」「聞いてない」の喧嘩をする様になりました。周囲の方々に助けられキングス・ガーデンさんにお世話になりました。今、荻野は穏やかに元気にしています。もともと荻野は優しく穏やかな人でした。

キングス・ガーデンの皆様に助けられているのは私です。今後共、宜しくお願いします。

光はやみの中に輝いている。  
やみはこれに打ち勝たなかった。

ヨハネの福音書1章5節

## ひな祭り

憩いの汀ヘルパー 安斉裕梨果

三月三日の桃の節句のお祝いは、折り紙で作ったひな人形と、洋菓子のペコちゃん、ほっぺ、プリン、紅茶でお祝いをしました。いつものお茶の時間ですが、ひな祭りの音楽を聴きながら、歌っている方、会話を楽しまれている方と利用者の反応は様々でした。

甘いお菓子で皆様、笑顔に溢れ、ヘルパーも幸せな時間を過ごすことができました。これからも楽しい話をして、美味しい物を食べ、健康で元気に過ごしましょう。



折り紙のお雛様と



甘いお菓子は嬉しいね



お昼ご飯も特別メニュー

【四月】  
一日 花見  
三日 ジャスミン理美容サービス  
五日 十二日、十九日、二十六日 日曜礼拝  
十日 創立記念日  
二十四日 ケーキカフェ  
※感染症対策のため四月の行事 ボランティアを中止しております。

【五月】  
感染症対策のため、行事は控えております。

## 四月の誕生者

阿久津町子様 昭和二年 四月十五日 九十三歳  
菊田りん様 大正十年 四月十五日 九十九歳

お誕生日おめでとうございます。

ご利用者さんの笑顔は特養のホームページで

理事長兼総合施設長 宇都宮和子

一か月以上もご家族との面会中止のお願いが続き、ご利用者もご家族も淋しい思いをされているのではないのでしょうか。今、施設もご利用者さんを守る為に日々の感染対策に力を入れております。同時にご利用者さんが寂しくならないように、スタッフも心を配り、個別的に対応している姿が見受けられます。一週間前はキングス・ガーデンの桜も満開、一人一人お連れして桜の木の下ではくしい。ポーズ」と笑顔で楽しんでおりました。今は風花が舞い、本当にキングス・ガーデンの周囲は自然に恵まれ、散歩するには最高の場所です。その時の様子が特養のホームページ、ブログに写真と笑顔が載っています。特養の様子も少し伝わりますので見て頂ければ幸いです。毎日のお祈りはしばらく賛美と羽鳥明先生のメッセージをマイクでスタッフが届けています。この四月新しいスタッフも与えられ、法人スタッフ二百二十五名(正職、パート含む)新たな気持ちでスタートです。



今年も満開！  
～施設敷地内にて～

休息

施設長 小川内秀樹

ガリラヤの風かおる丘で♪と、人の歌声だけで奏でる曲は、とても心に残る歌です。テナリ、バス、アルト、ソプラノで響かせる音の美しさが映える賛美です。

音を響かせるには、自分の声を聞かせるのではなく、他パートの音・声を聞き分け、同調する事だと、ある音楽の指導者より教わりました。音の雲の中へ飛び込み、共鳴した時に体を感じる振動は、とても気持ち良く、メンバーとの一体感と、自分の体が楽器そのものである事を肌で感じました。

ロングトーンを要求される時に難しいのは、息つぎのタイミング。そんな時は、他のメンバーの息が続いている間に、静かに息継ぎをして休みます。瞬間的なひと息の後に、再び余裕が生まれ、ハーモニーに加わります。

緊張が長く続く毎日の状況となり、息を出し続ける、とてもエネルギーのいる時間を過ごしていますが、息つぎをしている間には、支えが、必ず存在します。その助けを頂いて、次に踏み出せます。

歌詞の最後は、恵みの御言葉を、わたしにも聞かせて下さい。です。いつもとは違った世界的環境の中で、祈り、神の声を聞き分けながら、乗り越えていきたいと思っています。

## 三月のボランティア

筑波総合福祉専門学校実習生

山田国昭様、風見とみ子様、協力牧師の方々

いつも尊い働きありがとうございました。

## ぶどうの木

虹の架け橋ヘルパー副主任 大嶋雅実

現在、コロナウィルスが猛威を振るう中、ご利用者の楽しみの一環として、以前に地域交流カフェ「ぶどうの木」へ散歩を兼ね利用した際の紹介を致します。

日々の生活において余暇時間の楽しみ作りは課題の一つでもあります。平時においては定期的に散歩やぶどうの木において、コーヒーや紅茶、ケーキや様々な種類のパンを購入し召し上がって頂き談笑する時間を設けております。今回のご利用者はぶどうの木を利用する事が初めての方々だった為、ぶどうの木に入ると驚くご利用者、嬉々とした表情を見せるご利用者と様々な反応を示して下さいました。ですが、コーヒーやケーキ、紅茶やパン等を注文されテーブルに並ぶと、皆様、笑顔で談笑しながら召し上がったのが印象的でした。また、こうした日々が一日も早く戻る事を願っております。

現在、ぶどうの木は営業休止です

手作りパン  
美味しい！



紅茶も  
美味しい！



## 新職員紹介



癒いの汀

柴和美

ご利用者の心に寄り添い、笑顔で暮らしていけるよう心掛けていきたいと思ひます。



虹の架け橋

佐久川愛香

入居者の皆様が一  
日一日を笑顔で過  
ごせるように支え  
になっていきたく  
と思ひます。

編集後記

春の空気をご利用者と共に沢山感じる季節になりました。体調に気を付けて日々の生活を送って行きましょう。

ほほえみ担当 越路・石塚

相談員日誌

日々のお祈り

宮本 隆幸

今流行を止めない新型コロナウイルス。米マイクロソフト創業者、慈善事業に取り組むビル・ゲイツ氏は、新型コロナウイルスが発見される以前の二〇一五年、もし次の疫病大流行が来たら「をテーマにした『FED』カンファレンスの内容が現実のものとなってしまった。感染が拡大している中、施設内では、消毒や職員全員の検温等感染対策に追われております。現在、面会禁止が続いております。この感染が迅速に回復していきますように。この感染の脅威から入居者お一人お一人を守られますようにお祈りし続けております。

四月に入り、施設の庭にある桜の木々も綺麗なピンク色に染まり、野花も咲き始めました。入居者様と外へ散歩に行き花見を楽しみました。普段と変わらず生活しております。